



# 2016年3月期 第3四半期 連結決算概況

マルハニチロ株式会社



# 1. 連結損益計算書



(単位: 億円)

	15年12月期	14年12月期	増減	年間予想	達成率
売上高	6,830	6,679	151	9,000	76%
売上原価	5,930	5,850	80		
売上総利益	900	829	71		
販売費・一般管理費	751	732	19		
営業利益	150	98	52	155	96%
営業外収益	39	60	△ 22		
営業外費用	27	37	△ 10		
経常利益	161	121	40	145	111%
特別利益	21	3	19		
特別損失	12	4	8		
税金等調整前四半期純利益	170	120	50		
法人税等	57	10	47		
四半期純利益	113	110	4		
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	22	1		
親会社株主に帰属する四半期純利益	90	88	3	70	129%

当該期間の実績は、前年対比で売上高は2%の増加。営業利益は漁業・養殖ユニット、海外ユニット、冷凍食品ユニット、物流ユニットの増益により53%の増加。また、経常利益は33%の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用が通常に戻りほぼ昨年比3%増に留まりましたが、年間計画70億円を29%上回っております。

## 2. 連結貸借対照表



(単位:億円)

	15年12月末	15年3月末	増減		15年12月末	15年3月末	増減
<b>流動資産</b>	<b>3,252</b>	<b>2,744</b>	<b>508</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,947</b>	<b>2,488</b>	<b>459</b>
現預金	153	140	14	仕入債務	447	311	136
売上債権	1,422	1,013	409	短期借入金	2,043	1,764	279
たな卸資産	1,554	1,475	78	その他	457	413	44
短期貸付金	9	10	△ 1	<b>固定負債</b>	<b>1,450</b>	<b>1,440</b>	<b>10</b>
繰延税金資産	29	31	△ 2	長期借入金	1,150	1,131	19
貸倒引当金	△ 5	△ 7	2	その他	300	309	△ 8
その他	91	83	8	<b>負債合計</b>	<b>4,397</b>	<b>3,928</b>	<b>469</b>
<b>固定資産</b>	<b>2,277</b>	<b>2,276</b>	<b>1</b>	<b>株主資本</b>	<b>846</b>	<b>786</b>	<b>60</b>
有形固定資産	1,445	1,434	11	資本金	200	200	-
無形固定資産	236	271	△ 34	剰余金	646	586	60
(内のれん)	117	146	△ 29	自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
投資その他資産	596	571	25	その他の包括利益累計額	87	103	△ 16
				非支配株主持分	199	203	△ 4
				<b>純資産合計</b>	<b>1,132</b>	<b>1,092</b>	<b>40</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,529</b>	<b>5,020</b>	<b>509</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>5,529</b>	<b>5,020</b>	<b>509</b>

総資産は売上債権及びたな卸資産の季節要因による増加などにより、前連結会計年度末から509億円増加しました。負債総額は仕入債務及び借入金の増加により、469億円増となりました。前年同期比での有利子負債残高は、66億円の減少となりました。

マルハニチロ株式会社

### 3. ユニット別実績

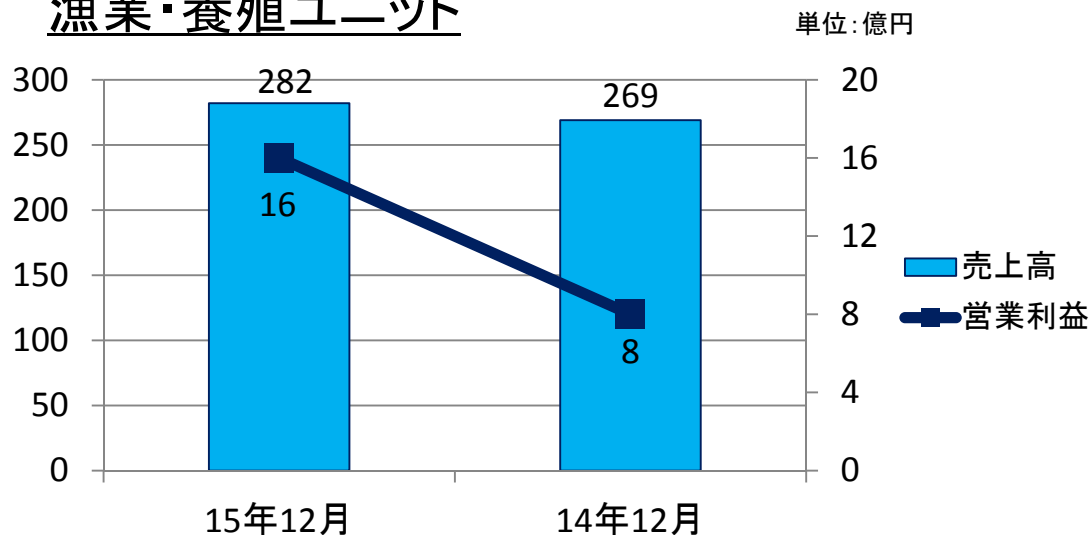
(単位:億円)

	売 上 高					営 業 利 益				
	15年12月	14年12月	増 減	年間計画	進捗率	15年12月	14年12月	増 減	年間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	282	269	12	394	72%	16	8	8	13	124%
水産商事ユニット	601	592	10	673	89%	20	22	△2	20	99%
荷受ユニット	1,945	1,976	△31	2,553	76%	14	13	1	9	153%
畜産商事ユニット	380	415	△34	507	75%	5	5	△0	3	155%
戦略販売ユニット	619	574	45	726	85%	8	6	1	3	262%
海外ユニット	393	375	18	700	56%	45	27	18	49	91%
北米ユニット	800	719	81	1,020	78%	5	△0	5	21	24%
冷凍食品ユニット	1,181	1,119	61	1,562	76%	12	△7	19	10	118%
加工食品ユニット	436	454	△18	613	71%	△5	1	△6	3	-
化成ユニット	37	33	4	51	73%	5	4	1	7	78%
物流ユニット	118	115	3	151	78%	15	9	6	11	140%
その他	38	39	△1	50	77%	6	7	△2	6	95%
全社	-	-	-	-	-	4	1	4	△0	-
合計	6,830	6,679	151	9,000	76%	150	98	52	155	96%

### 3. ユニット別実績(漁業養殖・水産商事)

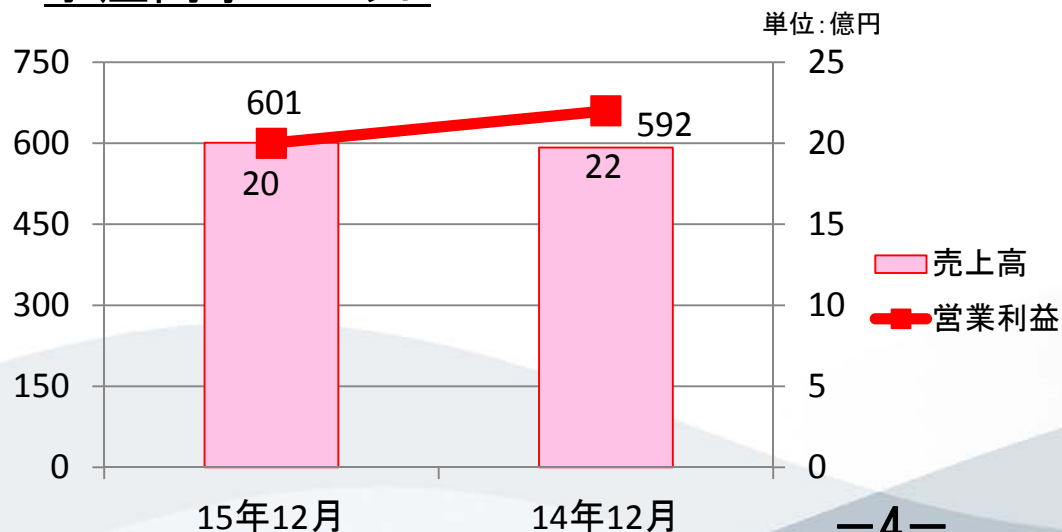


#### 漁業・養殖ユニット



漁業は、海外まき網事業の収益が改善傾向、海外事業好調、養殖は、マグロ生産・販売が好調に推移し、増収増益。

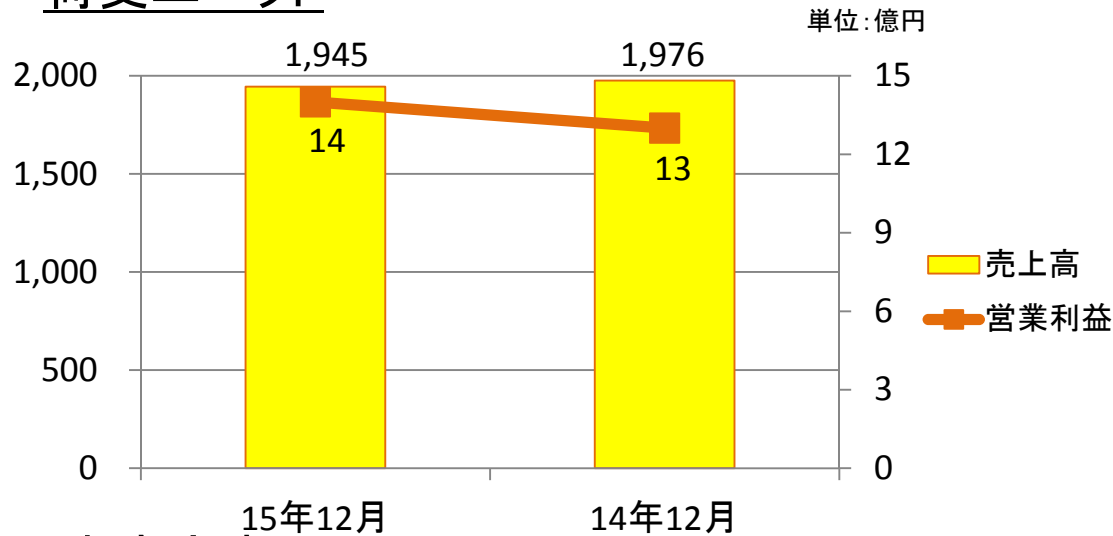
#### 水産商事ユニット



主要魚種高値のなか、原料および製品の販売が好調に推移し増収も、海外エビ事業不振により減益。

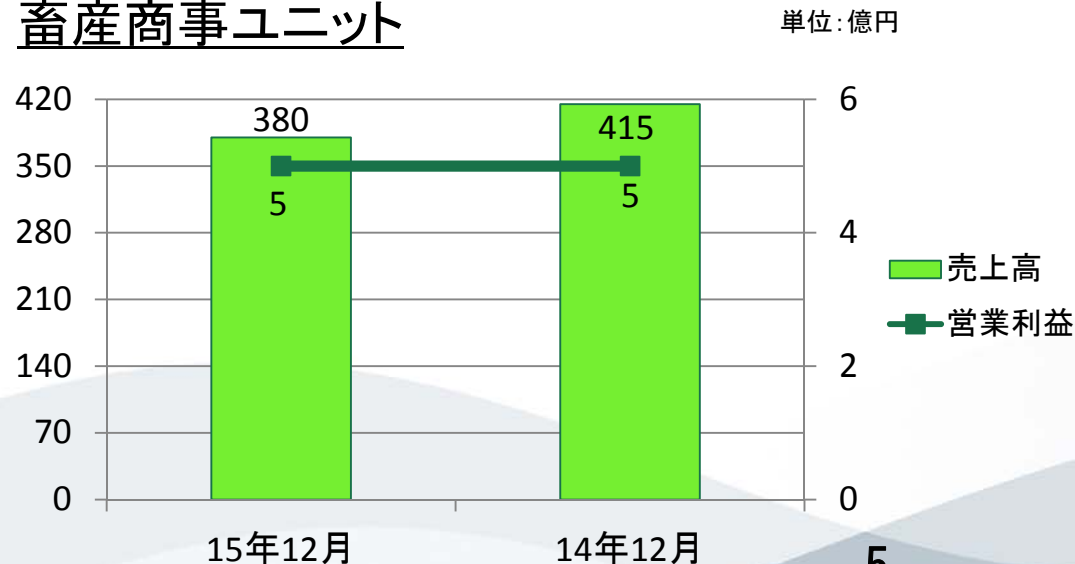
### 3. ユニット別実績(荷受・畜産商事)

#### 荷受ユニット



鮮魚・冷凍魚の単価高が続くなか冷凍魚の販売が落ち込み減収も、営業利益はコスト削減と利幅確保に努め、前年並み。

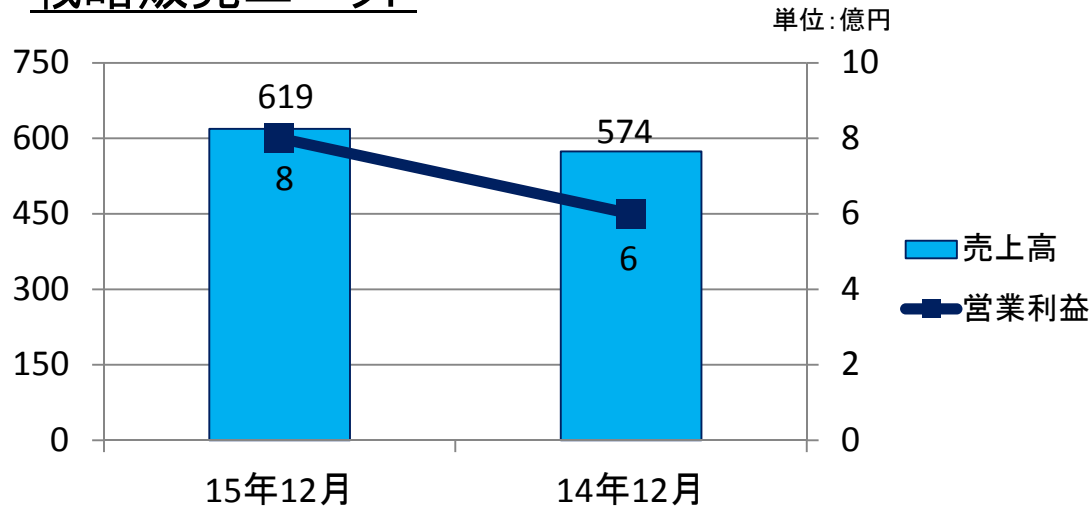
#### 畜産商事ユニット



畜産品全般の販売価格が堅調に推移も、輸入豚肉の低調な荷動きと利益率低下により減収。営業利益は前年並み。

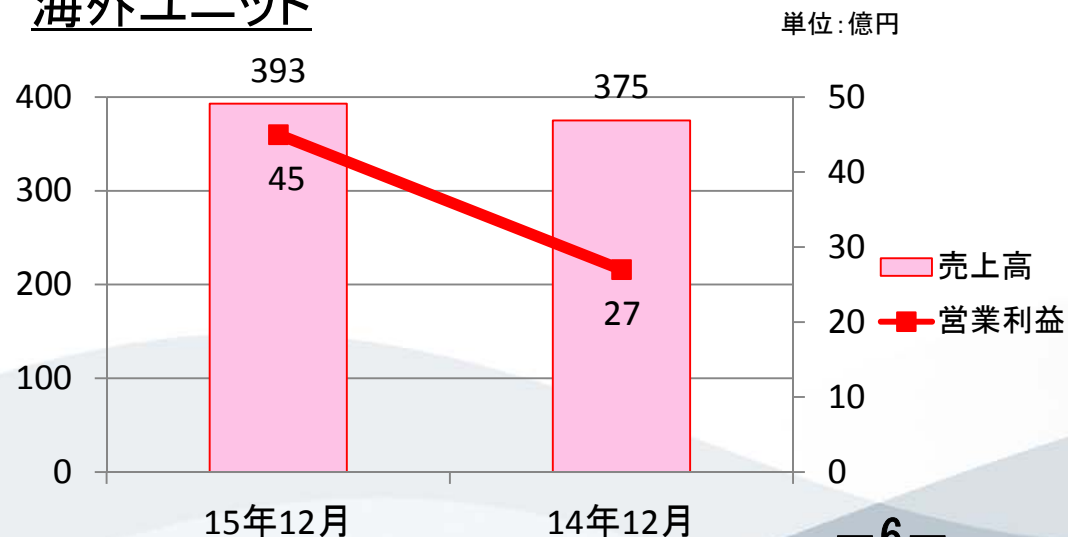
### 3. ユニット別実績(戦略販売・海外)

#### 戦略販売ユニット



主要魚種において原料価格の高値が続くも、食品スーパー、外食、CVS等各業態との取組み強化により、増収増益。

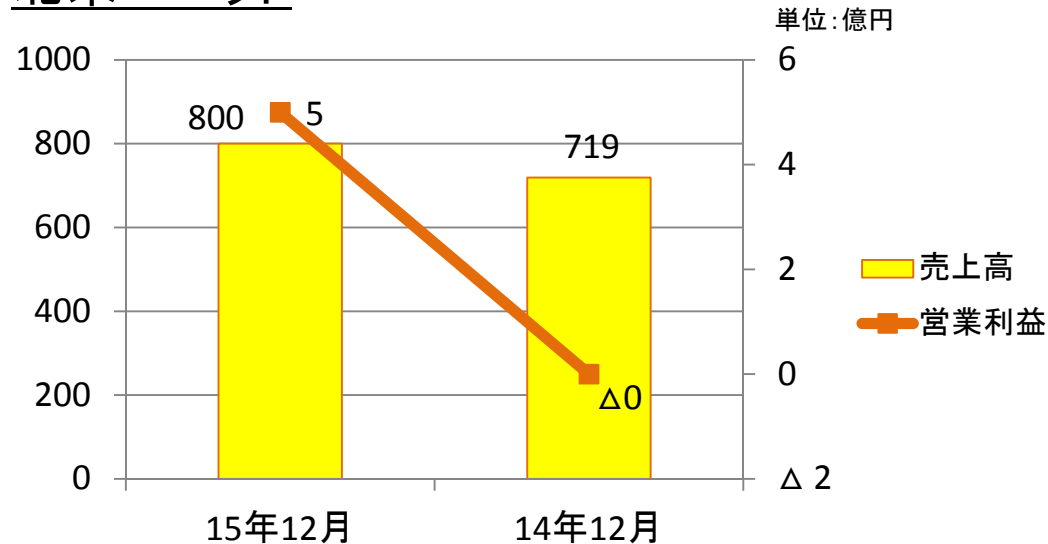
#### 海外ユニット



欧州の特恵関税制度撤廃によりタイで製造する水産冷凍食品の輸出が落ち込むも、豪州漁業会社の業績が貢献し、増収増益。

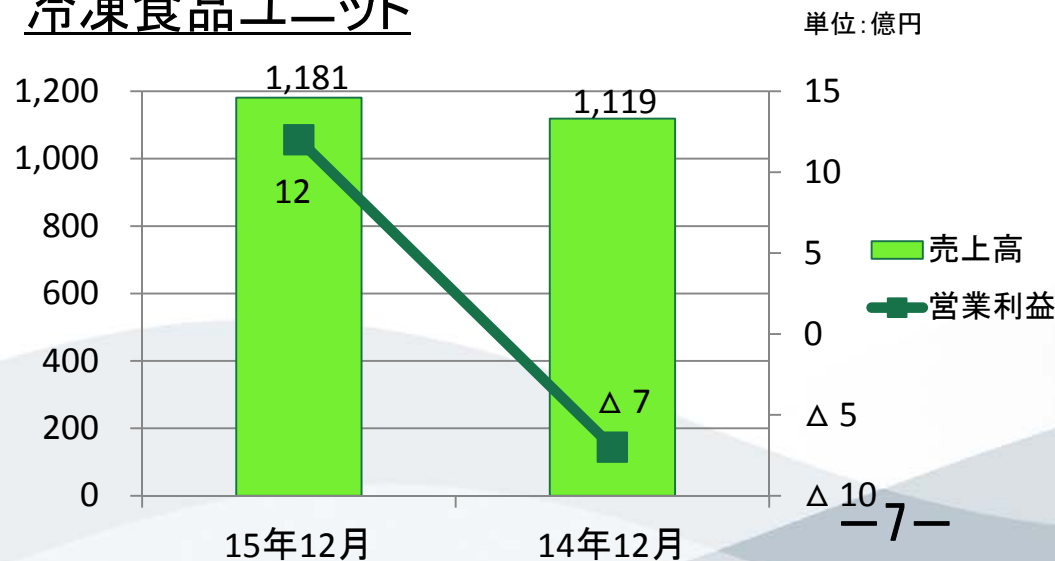
### 3. ユニット別実績(北米・冷凍食品)

#### 北米ユニット



米国産鮭鱒缶詰・冷凍鮭鱒の相場下落があったものの、助宗すりみの販売が堅調に推移し、増収増益。

#### 冷凍食品ユニット

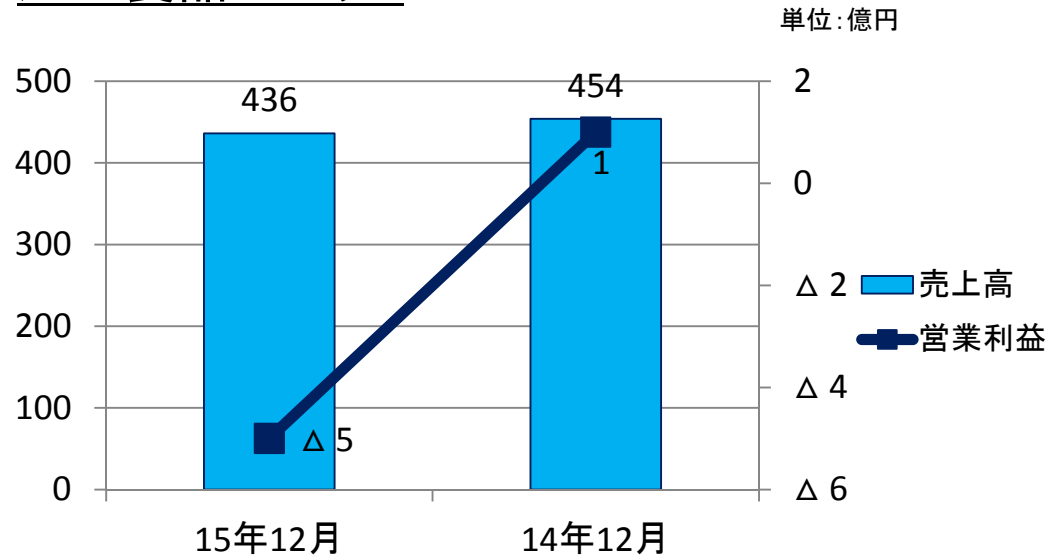


市販用新商品・群馬工場再稼働による販売増、円安によるコストアップ等に対する価格改定が進み、増収増益。



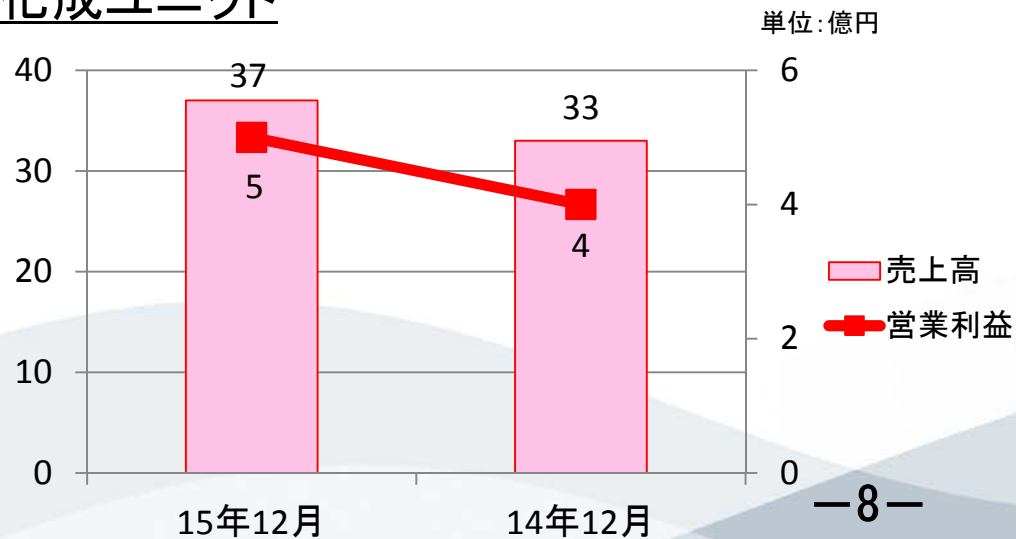
### 3. ユニット別実績(加工食品・化成)

#### 加工食品ユニット



缶詰の価格改定による利益改善が寄与したものの、チルド部門の販売不振等により、減収減益。

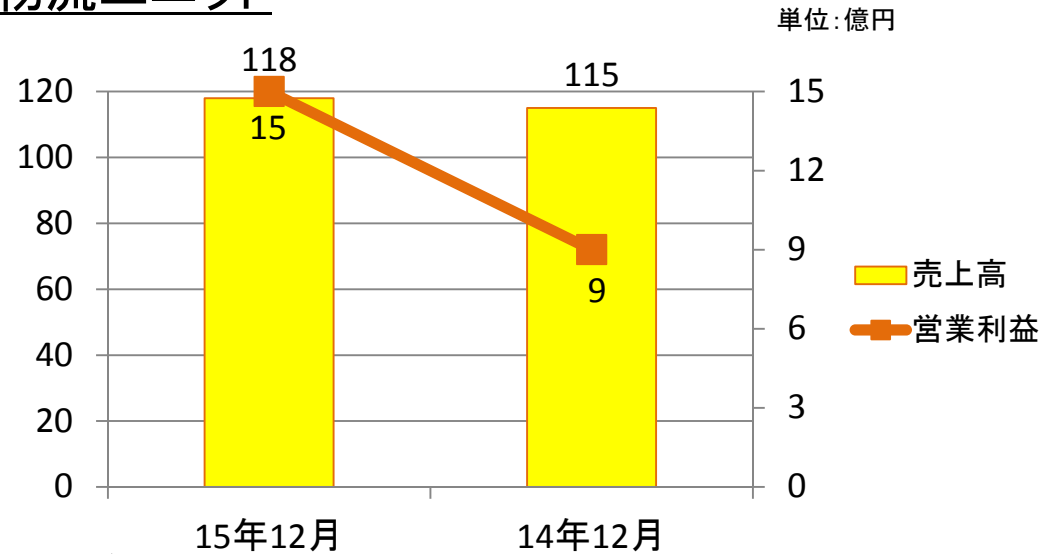
#### 化成ユニット



薬品・化粧品の原料販売好調、機能性表示食品への期待によるDHA・EPAの販売が伸長し、増収増益。

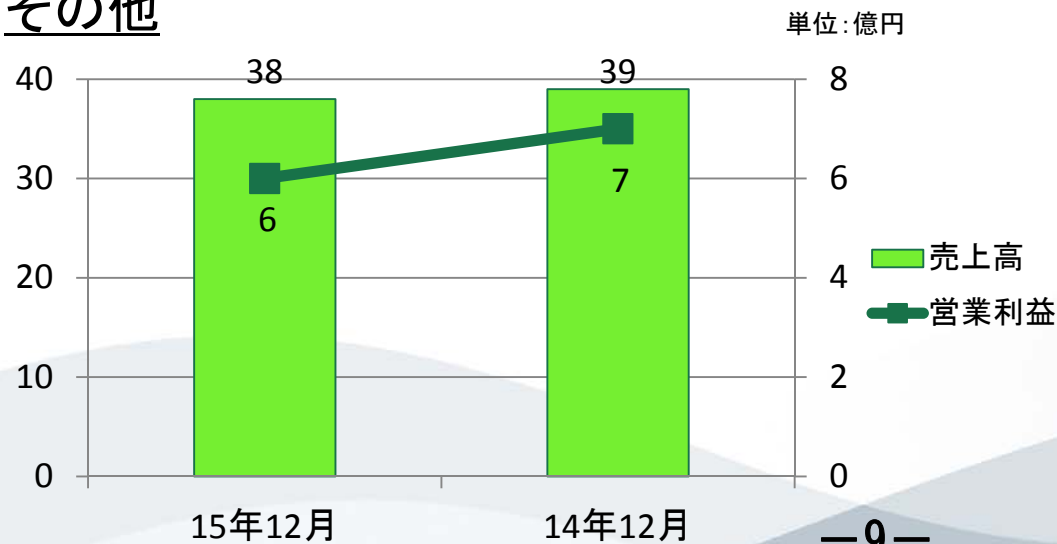
### 3. ユニット別実績(物流・その他)

#### 物流ユニット



関東地区を中心に高水準の在庫に加え、輸配送事業の料金適正化に努め、増収増益。

#### その他



## 世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利はマルハニチロ株式会社に属します。

MARUHA NICHIRO